

平成 31 年第 1 回教育課程編成委員会 会議議事録

- 日 時 2019 年 3 月 4 日 (月) 10:20 - 10:40
- 場 所 日産横浜自動車大学校 第 1 会議室
- 参加者 学校外委員
 - 出席者 日産自動車(株) 北村主担
 - 欠席者 愛媛大学 中原教授、愛媛日産自動車(株) 田村様、
日産プリンス愛媛販売 (株) 樋口様
- 学校内委員
 - 出席者 日産愛媛自動車大学校 高橋主管
 - 学校法人 日産学園 鳥井部長代理
- 委員以外の出席
 - 日産・自動車大学校 今西学長
 - 日産横浜自動車大学校 石井校長
 - 日産横浜自動車大学校 古畑教頭
 - 日産横浜自動車大学校 岩田課長
 - 学校法人 日産学園 合田、墨、辛川

<概要>

下記議題についての説明・展開をした後、質疑を実施した。
議題・展開事項及び主な質疑は以下の通り。

<議題・展開事項>

1. 技術能力要件評価項目の見直しについてご提案 (自動車整備科、一級自動車工学科議案)
2. 日産整備士資格試験運用方法についてご提案 (自動車整備科、一級自動車工学科議案)
3. EV 手帳発行スキームについてご提案 (自動車整備科、一級自動車工学科議案)
4. NML 主催の一般校対象の技術講座の御依頼 (自動車整備科、一級自動車工学科議案)
5. NBC 関連業務運用取決め事項の確認

<まとめ及び結果>

1. 技術能力要件評価項目の見直しについてご提案

- ・提案通りのスケジュールで合意

2. 日産整備士資格試験運用方法についてご提案

- ・資格試験の不合格者に対して、再試験での対応は合意
- ・再試験問題の作成及び実施方法等の対応について、今後日産校と日産自動車とで検討、構築する。

3. EV 手帳発行スキームについてご提案

- ・手帳代を無料で発行することで合意
- ・発行は、従来通り各校で行う。

4. NML主催の一般校対象の技術講座の御依頼

- ・講座の実施は、日産校からFR0に依頼し、調整を行う事とする。

5. NBC関連業務運用取決め事項の確認

- ・FY19「NBC関連業務の運用取決め」は、本日の委員会で合意した内容及び検討、検討事項が確定した内容を反映させてからFARに提出することとする。

1. 技術能力要件評価項目の見直しについてご提案

日産学園 鳥井：現状から提案の説明。

横浜校 岩田：鳥井から説明された現状を概略として確認した。

NBC 北村：日産販社では技能要件の確認が曖昧であるとの意見が多数ある為、見直しを行った。評価し易く、また、項目数を減らすことにした。

日産学園 鳥井：リプロはできない。以前からセキュリティの関係で販社と同じ環境ではない。

学長 今西：リプロ禁止の理由を確認する必要がある。

NBC 北村：現在は、日産販社ではリプロが頻繁に行われている。TSの経験年数も関係なく実施している。従って、今後日産校でどうするかは、検討する。

日産校での技能要件の対応手順、日程感は合意する。

詳細は今後の担当者会議で詰める。

2. 日産整備士資格試験運用方法についてご提案

日産学園 鳥井：提案の説明。

横浜校 古畑：提案①は自動付与だけ運用は校内で任せてもらうことでもいいのか？→OK

NBC 北村：事前に相談したがNBCでは提案①は慎重に検討したい。

日産校のカリキュラムで履修試験に合格した場合の資格付与は日産校のUSPであり、日産販社側から見たUSPも考える必要がある。

日産販社の有識者等からVOCを取るなどして、慎重に検討する必要がある。

卒業生に資格を持たせることは必要と考える。よって再試は必要である。

提案②で合意するが仕組みが必要である。今後、日産校とで実施に向け調整する。

但し、再試験の制度を導入することにより、従来のほぼ合格率100%から低下することは、問題になる。再試験は、あくまでも救済措置として考えて頂きたい。

横浜校 石井：再試は日産校作成でいいのか？

NBC 北村：今後、日産校と検討する。

横浜校 岩田：ありがたい。

学長 今西：提案②で合意。再試問題はNBCと検討する。

3. EV手帳発行スキームについてご提案

日産学園 鳥井：提案の説明。

NBC 北村：事前に確認したが、学生の負担は本意ではない。

提案②で無償発行することで合意する。FY19から運用とする。

合田：手帳を発行する対象企業の情報を頂きたい。

NBC 北村：了解。現在の日産校が発行可能としている企業リストをメールで送って頂きたい。

4. NML主催の一般校対象の技術講座の御依頼

日産学園 鳥井：提案の説明。GTR、NIM講座など。

NBC 北村：完検問題の影響を考え今年度から開発担当者が実施。今後もブランド力強化に向け同様に取組む。FR0に業務委託する内容もある。

横浜校 岩田：調整して日程が合えば出来る？

愛媛校 高橋：是非実施して頂きたい。日産校のイメージアップに繋がる。

日産学園 鳥井：今後、FR0 と調整すれば良いか？

NBC 北村：それで良い。今後、サポートすることが有れば相談に乗ります。

5. NBC 関連業務運用取決め事項の確認

日産学 鳥井：説明。

学 長 今西：「FY19 NBC 関連業務の運用取決め」は、本日の委員会で合意した内容及び検討事項が
確定した内容を反映させてから FAR に提出することとする。

以 上